

令和 7 年度入学試験問題（前期日程）

保健体育に関する理論

初等教育教員養成課程
芸術・実技教育プログラム（体育系科目）

中等教育教員養成課程
中等教育プログラム 保健体育専攻

注意事項

1. 解答は、すべて別紙解答紙の指定の箇所に横書きで記入すること
2. 解答紙には必ず受験番号を記入すること

令和 7 年度一般選抜（前期日程）入学試験問題

問題訂正

初等教育教員養成課程 芸術・実技教育プログラム(体育系科目)
中等教育教員養成課程 中等教育プログラム 保健体育専攻

◎科目名 保健体育に関する理論

2 ページ 本文上から 8 行目 下線部を訂正

(誤) . . . [大学 3 年生か～ 4 年生]

(正) . . . [大学 3 年生～ 4 年生]

〔問〕 次の文章と（注釈）を読んで、（設問 1）及び（設問 2）について解答しなさい。

著作権の都合上、掲載していません。

（出典） 渡邊正樹ほか（著）『新高等保健体育』、大修館書店、2024年、
pp. 170-171
（設問の都合上、出典の一部を改変している。）

(設問 1) あなたの得意とする運動やスポーツ種目を 1 つ選び (必ずしも専門種目の実技と同一の種目でなくてもよい。専門種目や共通種目の実技にない運動や種目であってもよい。)、練習やトレーニングを効果的に行うための守るべき 5 つの原則 (注釈) を踏まえて、現時点 (高校 3 年生あるいは現在) から大学卒業時までの練習やトレーニング計画について、以下の①から⑦に留意して、解答紙の大きな四角形の枠内 (□) の中に手書きの図によって表現しなさい。

【留意点】

- ① [高校 3 年生] の現在から [大学 1 年生～2 年生] [大学 3 年生か～4 年生] の近い将来までの期間を想定すること。
(図の横軸か縦軸に、[] にて [高校 3 年生] [大学 1～2 年生] [大学 3～4 年生] を配置する。)
- ② あなたの得意とする運動やスポーツ種目で、練習計画・トレーニング計画で、技能や体力の現状を複数個とり挙げて、四角 (□) で囲み、オブジェクトとして、表に配置すること。[単語などを四角 (□) や丸 (○) で囲んだものをオブジェクト (対象物の表記) と呼んでおく。] 技能については、あなたが向上させたい技能を単数あるいは複数個とり挙げる。技能については、個人的技能、集団的技能を区分して表示してもよい。体力については、あなたが高めたい筋力・パワー、柔軟性、持久力、調整力、巧緻性などの項目を適宜取り上げること。それらの項目は、運動やスポーツ種目に応じて説明時に使用されるような、技能関連の用語を含み、その他の用語も使用可とする。それらを四角 (□) で囲み、図の中に配置すること。なお、あなたの得意とする運動やスポーツ種目が判別できるように表の中での表記方法 (オブジェクトの大きさや位置) を工夫すること。
- ③ あなたの得意とする運動やスポーツ種目で、練習計画・トレーニング計画として、重要となる練習やトレーニングのねらい [目標・目的: 技能や体力向上の目標・目的であって、試合や発表会の順位や記録の数値 (自己ベスト) でもよい] や要点 (練習・トレーニング場の留意点などを含む) などを四角 (□) か丸 (○) で囲み、図の中に適宜配置すること。
- ④ あなたが構想する練習やトレーニング計画の中での技能向上やトレーニング可能性 (効果) と前ページの 5 つの原則 (必ずしも 5 つすべてを取り上げなくてもよい) との関連を図で表示すること、技能と異なる技能との関係やそれらとの結びつき、個人的技能や集団的技能の関係についても、矢印 (向上や時間的推移を示す) や実線 (直接の結びつきを示す)、点線 (関連があることを示す) のいずれかで表示できるところは、表示すること。
- ⑤ 練習やトレーニングが別個に作成される運動や種目もある。練習やトレーニング計画が同一となる運動やスポーツ種目もある。その場合、単一の計画でよい。
- ⑥ 図の作成にあたり、定規やコンパス、筆箱などは使用できない。筆記具や消しゴムを定規の代わりに使用してはならない。
- ⑦ 図の作成に使用できる表示の方式は、文字を四角 (□) や丸 (○) で囲んだオブジェクト (キーワードやフレーズなどとともに、文字を手書きにて丸や四角で取り囲んだもの) とそれらを矢印や吹き出し (説明を入れた枠のこと、それらが線や矢印で表の内容や項目と結びつけられているもの)、実線、点線で関連づけるようにした表示とする。線や矢印は、オブジェクトがある・なしに関わらず使用できる。

（設問 2）（設問 1）で作成した図の全容について、350 字を超え、400 字以内の文章で説明しなさい。